



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月6日

上場会社名 京阪ホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9045 URL <https://www.keihan-holdings.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石丸 昌宏
 問合せ先責任者 (役職名) 経営統括室 経理部長 (氏名) 城野 教雄 TEL 06-6944-2527
 四半期報告書提出予定日 2019年11月11日 配当支払開始予定日 2019年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	165,209	8.1	21,969	29.1	21,435	31.5	15,154	38.4
2019年3月期第2四半期	152,846	6.3	17,014	8.1	16,297	9.7	10,949	△12.6

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 14,963百万円 (33.2%) 2019年3月期第2四半期 11,231百万円 (△15.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	141.39	141.35
2019年3月期第2四半期	102.14	102.13

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	718,518	251,791	34.5
2019年3月期	731,750	238,695	32.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 247,846百万円 2019年3月期 235,136百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	17.50	—	17.50	35.00
2020年3月期	—	17.50	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	17.50	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	325,000	△0.4	34,300	1.7	33,100	3.1	23,000	7.1	214.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	113,182,703株	2019年3月期	113,182,703株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	5,994,297株	2019年3月期	5,994,904株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	107,188,446株	2019年3月期2Q	107,191,614株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項などについては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

「2020年3月期第2四半期 決算補足資料」は本日、当社ウェブサイトに掲載するとともに、TDnetで開示しております。

(四半期決算説明会資料の入手方法について)

当社は、2019年11月19日(火)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	6
(四半期連結包括利益計算書)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間につきましては、当社グループでは、各事業にわたり積極的な営業活動を行って業績の向上に努めました結果、営業収益は165,209百万円(前年同期比12,362百万円、8.1%増)、営業利益は21,969百万円(前年同期比4,954百万円、29.1%増)となり、これに営業外損益を加減した経常利益は21,435百万円(前年同期比5,138百万円、31.5%増)となりました。さらに、これに特別損益を加減し、法人税等及び非支配株主に帰属する四半期純利益を控除した親会社株主に帰属する四半期純利益は15,154百万円と、前年同期に比較して4,205百万円(38.4%)の増益となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

①運輸業

鉄道事業におきましては、京阪電気鉄道㈱において、前年同期の自然災害による反動や京都方面観光客数が増加したほか、前年9月の京阪線のダイヤ改定により運転本数を拡大した「プレミアムカー」及び「ライナー」列車も堅調に推移いたしました。

これらの結果、運輸業全体の営業収益は48,709百万円と、前年同期に比較して1,845百万円(3.9%)の増収となり、営業利益は8,141百万円と、前年同期に比較して1,727百万円(26.9%)の増益となりました。

②不動産業

不動産販売業におきましては、「京阪東ローズタウン」などの土地建物を販売いたしました。また、マンションでは、「ザ・京都レジデンス御所東」「北浜ミッドタワー」などの高価格物件の販売が堅調に推移いたしました。

不動産賃貸業におきましては、前連結会計年度に取得した物件が寄与したほか、積極的な営業活動を展開し、既存の賃貸ビルの稼働率向上に努めました。

これらの結果、不動産業全体の営業収益は58,663百万円と、前年同期に比較して7,930百万円(15.6%)の増収となり、営業利益は10,248百万円と、前年同期に比較して2,984百万円(41.1%)の増益となりました。

③流通業

ストア業やレストラン業において前連結会計年度に閉店した店舗の影響があったものの、百貨店業においてインバウンド売上が好調に推移いたしました。また、前連結会計年度にオープンした「無印良品 京阪ひらかた」「ひらかた もより市」が増収に寄与いたしました。

これらの結果、流通業全体の営業収益は48,195百万円と、前年同期に比較して570百万円(1.2%)の増収となり、営業利益は1,579百万円と、前年同期に比較して428百万円(37.2%)の増益となりました。

④レジャー・サービス業

ホテル事業におきましては、前連結会計年度に開業した「THE THOUSAND KYOTO(ザ・サウザンドキョウト)」などの新店が増収に寄与したほか、各ホテルにおいて積極的な営業活動を展開し、ビジネス需要や国内外からの観光需要の取込みによる稼働率の向上及び収益力の強化に努めました。

これらの結果、レジャー・サービス業全体の営業収益は17,960百万円と、前年同期に比較して2,950百万円(19.7%)の増収となりましたが、京都駅周辺ホテルの価格競争激化の影響などにより、営業利益は1,788百万円と、前年同期に比較して309百万円(14.7%)の減益となりました。

⑤その他の事業

その他の事業全体の営業収益は956百万円と、前年同期に比較して34百万円(3.8%)の増収となり、営業損失は4百万円と、前年同期に比較して5百万円の改善となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金が減少したことなどにより、前連結会計年度末から13,232百万円(1.8%)減少し、718,518百万円となりました。

負債につきましては、有利子負債が減少したほか、工事代金などの支払いに伴い未払金が減少したことなどにより、前連結会計年度末から26,328百万円(5.3%)減少し、466,726百万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金が増加したことなどにより、前連結会計年度末から13,096百万円(5.5%)増加し、251,791百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績などを踏まえ、前回発表予想(2019年5月9日)を修正しております。

なお、セグメント別の通期の連結業績予想につきましては、「2020年3月期第2四半期 決算補足資料」をご覧ください。

2020年3月期の通期連結業績予想

	前回発表予想	今回修正予想	増減率
	百万円	百万円	%
営業収益	326,700	325,000	△0.5
営業利益	32,000	34,300	7.2
経常利益	30,500	33,100	8.5
親会社株主に帰属する 当期純利益	22,000	23,000	4.5

※上記の連結業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,385	17,016
受取手形及び売掛金	31,189	22,771
有価証券	809	1,102
販売土地及び建物	112,710	111,994
商品	1,813	1,798
その他	12,440	11,889
貸倒引当金	△267	△316
流動資産合計	180,080	166,257
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	207,375	203,307
機械装置及び運搬具(純額)	17,686	17,088
土地	218,789	220,210
建設仮勘定	19,272	23,487
その他(純額)	10,397	9,792
有形固定資産合計	473,522	473,887
無形固定資産		
無形固定資産	9,210	8,667
投資その他の資産		
投資有価証券	45,362	46,044
長期貸付金	539	480
繰延税金資産	9,904	9,772
退職給付に係る資産	1,072	1,110
その他	12,331	12,506
貸倒引当金	△272	△207
投資その他の資産合計	68,937	69,706
固定資産合計	551,669	552,261
資産合計	731,750	718,518

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,544	9,958
短期借入金	96,076	85,719
短期社債	—	1,000
1年内償還予定の社債	10,045	42
未払法人税等	5,505	5,456
前受金	8,439	8,166
賞与引当金	2,867	3,330
商品券等引換損失引当金	634	656
その他	43,196	36,320
流動負債合計	178,310	150,652
固定負債		
社債	90,059	90,029
長期借入金	138,164	139,778
長期末払金	442	394
繰延税金負債	9,110	8,924
再評価に係る繰延税金負債	33,047	33,047
役員退職慰労引当金	297	229
退職給付に係る負債	18,360	18,536
その他	25,262	25,133
固定負債合計	314,744	316,074
負債合計	493,055	466,726
純資産の部		
株主資本		
資本金	51,466	51,466
資本剰余金	28,789	28,789
利益剰余金	134,559	147,835
自己株式	△21,626	△21,625
株主資本合計	193,189	206,465
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,191	7,432
土地再評価差額金	36,373	36,376
為替換算調整勘定	△20	18
退職給付に係る調整累計額	△2,597	△2,446
その他の包括利益累計額合計	41,946	41,381
新株予約権	75	110
非支配株主持分	3,484	3,833
純資産合計	238,695	251,791
負債純資産合計	731,750	718,518

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業収益	152,846	165,209
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	115,666	122,198
販売費及び一般管理費	20,165	21,041
営業費合計	135,831	143,239
営業利益	17,014	21,969
営業外収益		
受取利息	28	27
受取配当金	573	552
雑収入	462	510
営業外収益合計	1,064	1,091
営業外費用		
支払利息	1,219	1,143
持分法による投資損失	39	89
雑支出	524	392
営業外費用合計	1,782	1,625
経常利益	16,297	21,435
特別利益		
受取補償金	—	1,093
投資有価証券売却益	479	816
補助金	298	277
工事負担金等受入額	16	257
固定資産売却益	92	10
その他	7	—
特別利益合計	894	2,455
特別損失		
固定資産圧縮損	34	841
固定資産除却損	311	286
減損損失	—	38
災害による損失	107	—
特別損失合計	453	1,166
税金等調整前四半期純利益	16,738	22,724
法人税、住民税及び事業税	5,392	7,036
法人税等調整額	94	153
法人税等合計	5,486	7,189
四半期純利益	11,251	15,534
非支配株主に帰属する四半期純利益	302	380
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,949	15,154

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	11,251	15,534
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	34	△762
退職給付に係る調整額	△15	150
持分法適用会社に対する持分相当額	△39	39
その他の包括利益合計	△20	△571
四半期包括利益	11,231	14,963
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,931	14,586
非支配株主に係る四半期包括利益	299	376

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	16,738	22,724
減価償却費	9,605	10,035
無形固定資産償却費	200	220
減損損失	—	38
固定資産圧縮損	34	841
工事負担金等受入額	△16	△257
投資有価証券売却損益 (△は益)	△479	△816
受取利息及び受取配当金	△602	△580
支払利息	1,219	1,143
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	3	479
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△633	△112
売上債権の増減額 (△は増加)	11,181	8,252
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△7,666	△953
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,552	△1,613
未払消費税等の増減額 (△は減少)	230	2,399
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△408	2,000
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△5,518	△8,704
その他	1,320	797
小計	23,654	35,893
利息及び配当金の受取額	604	580
利息の支払額	△1,217	△1,150
法人税等の支払額	△5,816	△7,125
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,225	28,197
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△14,894	△11,076
固定資産の売却による収入	92	12
工事負担金等受入による収入	253	170
投資有価証券の取得による支出	△2,081	△2,078
投資有価証券の売却による収入	890	1,777
関係会社株式の取得による支出	△1,386	△1,099
貸付けによる支出	△510	△655
貸付金の回収による収入	478	603
その他	157	△33
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,000	△12,379
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	966	△7,102
短期社債の純増減額 (△は減少)	7,000	1,000
長期借入れによる収入	5,203	5,710
長期借入金の返済による支出	△14,205	△7,350
社債の発行による収入	9,922	—
社債の償還による支出	△10,022	△10,022
配当金の支払額	△2,134	△1,872
非支配株主への配当金の支払額	△26	△25
自己株式の取得による支出	△11	△8
その他	△546	△514
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,854	△20,187
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,629	△4,368
現金及び現金同等物の期首残高	20,300	21,377
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,671	17,009

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。